みやぎイクボス同盟 概要

2017 年 3 月
特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン東北

＜みやぎイクボス同盟とは？＞

女性活躍推進やイクメン、親族の介護など社員が多様化する時代において、「イクボス」の必要性を認識し、積極的に管理職の意識改革を行って、新しい時代の理想の上司・イクボスを育てていこうとする企業・団体のネットワーク。
★イクボスとは、共に働く部下・職場スタッフのワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことを指す。

＜なぜ『みやぎイクボス同盟』を作る必要があるのか？＞

今の管理職は若い頃から無制限に働いてきた人が多く、部下が育児や介護、病気などで時間制約のあることを理解し育成することに慣れておらず、また会社としてもそうした「制約社員」のマネジメントは手さぐり状態である。 そこで、同盟により企業・団体の枠を超えて協力し合い、「イクボスのあり方（ロールモデル）」や「養成のノウハウ」を共有することにより、社会におけるイクボスの増加を加速させることが可能となる。イクボスの養成には管理職の意識改革が必要であり、社会全体が「イクボスにあらずんば、上司にあらず」という雰囲気に変わることで促進される。さらに宮城県の経済発展のため、『日本で一番働きたくなる街、みやぎ』を掲げ、そのために強い影響力、発進力を持つ「みやぎイクボス同盟」の存在は不可欠。

＜みやぎイクボス同盟は何をするのか＞

・先進的な事例で学ぶための勉強会等を開催する。
・加盟した企業・団体が社内での取り組みを互いに紹介し、ノウハウを共有する。
・同盟として社会にメッセージを発信する。
※WEB やツールの作成 、加盟企業・団体が連携して、イクボス養成のためのイベント

＜参加企業・団体のメリット＞

① 企業・団体イメージにプラス 女性や若手の活躍推進、WLB 的組織、という企業イメージを得ることで、採用はもちろんのこと、取引先との関係にもプラスに働く。
② 社員の「やる気」にプラス イクボスや WLB 組織への強い意志を示すことは、社員のやる気や会社への帰属意識を高めることにプラスに働く。 関連イベントや勉強会、ネットワーク交流会への参加
③ 情報の獲得にプラス 関連イベントや勉強会、ネットワーク交流会への参加ファザーリング・ジャパン東北のイクボス養成講座における「社員参加枠」の無償提供ファザーリング・ジャパン東北からの情報やツールの提供

＜参加コスト＞

無償（入会金や会費等はありません）

＜ご協力をお願いしたいこと＞

① 社内外への積極的な広報
② WEB やツール作成時のロゴマークや各種情報のご提供
③ イクボスロールモデルインタビュー等、社員への取材調整 等

呼びかけ人
　みやぎの女性活躍推進連携会議　会長　宮城県知事　村井嘉浩
　NPO 法人ファザーリング・ジャパン東北　顧問　川島 高之

連絡先
みやぎイクボス同盟事務局　〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡５－１－１８　三共ビジネス㈲
TEL：090-5836-4854　（事務局：竹下個人携帯）　E-mail：ikuboss_miyagi@fjtohoku.jp